

平成26年度 佐久地域定住自立圏ビジョン懇談会 議事録（要旨）

日 時：平成26年12月12日

14:00～15:10

場 所：野沢会館1階多目的ホール

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 佐久地域定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱について
事務局より資料説明
- 6 会長の選出について
会長に清水深委員を互選
- 7 会議事項

(1) 佐久地域定住自立圏について（資料1、資料2）

事務局より資料説明

質疑

(委 員)	立科町は、上田市を中心市とする定住自立圏も形成していますが、この場合、国からの交付金はどうなるのでしょうか。
(事務局)	周辺市町村は、今年度から限度額が1,500万円になっていますが、2つの圏域でそれぞれもらえる訳ではなく、限度額の範囲で必要な金額を算定して、それを上限として交付税が入ってきます。
(委 員)	中心市の佐久市には、どれくらいの交付金が入るのですか。
(事務局)	昨年度までは上限が4,000万円程度でしたが、今年度から上限が8,500万円程度になっています。そこに、いろいろな係数がかかって若干の増減はありますが、ベースは8,500万です。
(委 員)	国からの交付税は一時金で終わりですか。
(事務局)	特別交付税として措置されますので、毎年度必要な額を積み上げて算定をするということになります。

(2) 佐久地域定住自立圏共生ビジョンの変更について（資料3）

事務局より資料説明

質疑 意見等なし。

(3) 意見交換

意見等

(委員)	定住自立圏構想の目的というのは、人口の流出を食い止め、更には三大都市圏からの人口の流入を図るということですが、ビジョンで取り上げられている事業について、そういった目的に対する効果はどのような形で検証されるのですか。
(事務局)	ビジョンの中にも、それぞれの取組に対し、こういう成果が図られると記されておりますが、個々の事業の中身について、ビジョンの期間であります5年間が経ったところで、成果に対して具体的な効果が上がっていたのかどうか、委員の皆様にもお示しする中で検証を図っていきたいと思っております。
(委員)	資料3の30頁の太陽光の件ですが、事業費を見ると、佐久市は平成27、28年度が0円、小諸市は平成28年度が0円になっていますが、補助が0円と考えてよいですか。
(事務局)	佐久市はこれまで事業が2つに分かれていましたが、平成26年度から事業が1本化されていることから、片方の事業は平成27年度以降の事業費が0円ということになっています。 また、今回変更させていただいた部分は、基本的には平成26年度の予算に基づく事業費の変更となっております。従って、平成27年度、28年度の事業費が0円であっても、全くやらないという訳ではなく、来年度変更する際に、事業費として載せる場合もあります。
(事務局)	補足ですが、他の事業もそうですが、0円の意味が2つあります。1つは、事業はやるが、経費はかからないという意味の0円です。特に啓発、研究は事業とすればやるけれども、お金はかからないというものです。一方で、30頁の佐久市の平成27年度、28年度の事業費の0円につきましては、今の段階で金額が確定できないということで0円にさせていただいております。
(委員)	この資料を見た時、年々事業費が少なくなっています。定住自立圏の趣旨に沿っていくなれば、もっと金額が増えていくのではないですか。これは、国からの補助がはっきりしないからなのか、補助が削られているからなのか、やれと言いながら金を出さない考えなのか、わかる範囲で教えてください。
(会長)	助成をするのが市町村の事業となっておりますが、その見通しがなかなかたたないもので、少なくなっている面と、太陽光について

<p>(事務局)</p>	<p>は、右肩上がりに増えているかという点、必ずしもそうっていないので、特に 30 項のところは事業費が先細りになってしまっているという要素があると思います。</p> <p>30 頁の新エネルギーは太陽光発電を主に書いてあります。31 頁下の段になりますと、電気自動車、32 頁は新エネルギー、御代田町とか全市町村になってくるのですが、太陽光だけでなく、風力、水力、クリーンエネルギーなど、様々です。太陽光だけですとやはりある程度普及されてきており、助成ですので、金額は落ち気味になっていきますし、電気自動車はこれから普及させようという意図があるので、金額的には上がっていきます。それに 32 頁ですと、新たなエネルギーの普及、開発をしていくということで、平成 24 年度から増加傾向になっています。</p> <p>他の頁の様々な事業についても、将来金額が減っている点、やめていこうということではなく、その時点、時点でご覧いただければと思います。また、もし、もっとやった方がいいというご意見があれば、こういう場でご意見をいただければ、持ち帰って検討させていただきます。</p>
<p>(会長)</p>	<p>ビジョンの変更については、この会で決めるという事ではないですよ。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>懇談会でご意見をいただき、各市町村と協議をして、最終的には佐久市において変更させていただきます。</p>

(4) その他
意見等

<p>(委員)</p>	<p>東京オリンピックが目の前に来ています。そこで佐久広域の関係で、例えば練習会場など考えているのですか。</p> <p>それともう 1 点。スポーツを活性化しようとよく言いますが、各市町村によってスポーツ施設の利用者の負担がまちまちです。そこで、ぜひこれを観光と合わせた面で、利用者負担の金額を検討してください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>まず東京オリンピックの関係ですが、新聞等で報道されており、東御市では、水泳連盟と協力しながら高地トレーニング用のプールを作る構想がありますし、佐久市では、第 2 種の陸上競技場ができたということで、希望とすれば事前キャンプでもいいので、</p>

	<p>オリンピックに関係したことができないか、関係市町村を含めて話し合いをしていきたいと考えており、そのための情報収集を行っています。</p> <p>また、それぞれの市町村で体育施設を使いやすいようにというご要望ですが、資料3の38頁下の段の取り組む事業で、施設の相互活用方法について検討するという事を事業の中に入れさせていただきました。具体的に定住自立圏のどんな事業をやるかということについては関係市町村の担当職員が各部会で集まって協議をしていくことになっておりますが、それぞれの市町村の担当が、同じ料金で他の市町村の体育施設が使えないか、部会の場で協議をしています。該当になる施設があると思いますので、鋭意、来年度やっていきたいと考えています。</p> <p>(委員) 会議の中身とは直接関係ないですが、野沢会館の駐車場について、時々用事があるて来るのですが、いつも満車で、会議時間に余裕を持って来るが、駐車できずにぐるぐる回って10～15分くらいかかり、会議に遅れてしまう時があります。会議がある時には、すぐに駐車できるように、駐車場のスペースをあらかじめ確保できないものでしょうか。</p> <p>(事務局) 貴重なご意見ありがとうございます。職員は基本的にできるだけ奥に駐車するようにしたり、確定申告など事前にたくさん人が来るのが分かっている時には、県民広場に職員の車を置いて、できるだけスペースを確保するように心がけています。</p> <p>いただいたご意見は、所管へ再度確認をいたしますが、そのような努力をしているということをご理解いただければと思います。ちょうど今、工事もやっており、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんが、よろしくお願ひします。</p>
--	---